

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	子育て政策について	
発言者	自民党福井県議会 清水智信 議員	
情報元	福井県議会2月26日速報版 (質問：P4、5 回答：P9, 10)	
入手日	令和8年3月8日	
作成者	所属： 福井市 河合小	氏名： 高木幸一
内容		
<p>Q : 清水議員</p> <p>石田知事は子育て政策を重視し、育休促進や不妊治療支援を訴えてきました。県民は具体的な政策を期待しています。福井県は既に手厚い子育て支援を行っており、不妊治療助成や高度医療センター設置など、日本一の子育て県としての実績があります。議会も高等教育支援や給食費支援に貢献してきました。情報発信の重要性は理解しつつも、出生率向上のためにはさらなる対策が必要です。</p> <p>具体的にどのような子育て政策を行うのか、知事に問います。</p>		
<p>A : 石田知事</p> <p>本県は高い出生率と男性育休取得率で成果を上げる一方、若者の転出超過や出生数減少に対応するため、子育て支援を強化します。具体的には、情報発信による幸福感向上、県外への魅力発信に加え、妊娠前から保育、学費支援まで切れ目のないサポートを提供。プレコンセプションケア、保育環境改善、学費支援などを検討し、地域・企業との連携も強化します。結婚、出産、子育てを切れ目なく応援できる環境整備を目指します。</p>		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	子育て政策について ～ 石田ビジョン ～	
発言者	自民党福井県議会 清水智信 議員	
情報元	福井県議会2月26日速報版 (質問：P14 回答：P14、15)	
入手日	令和8年3月8日	
作成者	所属： 福井市 河合小	氏名： 高木幸一
内容		
<p>Q : 清水議員</p> <p>情報発信の重要性は理解できたが、それ以上に、石田知事の福井県の子育て環境への熱意やビジョンをもっと知りたい。共育や授業料支援などの議論を踏まえ、福井県をどのように良くしたいのか、具体的な展望を聞かせてほしい。</p>		
<p>A : 石田知事</p> <p>子育ての石田カラーにつきましても、これは特に情報、放課後児童クラブ支援や情報発信についてのプッシュ型の事業等を上程しますし、地位査定においてもここは私は積極的にコメントし、石田カラーというものを盛り込んでいると考えております</p>		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	教育行政について	
発言者	自民党福井県議会 渡辺竜彦 議員	
情報元	福井県議会2月26日速報版 (質問:P18 回答:P21~23)	
入手日	令和8年3月8日	
作成者	所属: 福井市 河合小	氏名: 高木幸一
内容		
<p>Q : 渡辺議員</p> <p>福井県立大学の出願状況について。地域政策学部は高倍率、恐竜学部は微減。県は学生の県内定着へ連携教育を強化。県立高校の出願は、私立高校無償化の影響を注視しつつ、全日制はほぼ前年並み。ただし、定員割れや格差も。令和8年度入試の評価と分析を求める。</p> <p>次に、ネットリテラシー教育について。SNS動画拡散事案を受け、教育長は小中学校・高校でのネットリテラシー教育強化を提言。人権尊重や情報発信のリスクに関する教育を推進すべきと考えるますが、教育長の見解を伺います。</p>		
<p>A-1 : 服部総務部長</p> <p>県立大学の出願は好調で、恐竜学部、地域政策学部も高倍率を維持。地域政策学部では、地域フィールド演習や就労体験を通じ、学生と地域社会のつながりを強化し、卒業後の県内定着を目指す。恐竜学部は、卒業生の活躍の場を広げるため、企業訪問等で意見交換を行い、デジタルコンテンツ活用による産業創出も視野に。県内定住化を促進する。</p>		
<p>A-2 : 藤丸教育長</p> <p>私立高校無償化による県立高校入試への影響は限定的。令和2年度に一時的な影響はあったものの、今年度も志願倍率は昨年を上回る。普通科系高校では志願者増も。県立高校は魅力向上と発信を強化。</p> <p>ネットリテラシー教育では、高校で情報モラル教育を実施。今回の事案を受け、県立校長会で指導徹底を指示。今年度中に全ての小中高で情報モラル教育を再実施へ。今後も教育を徹底する。</p>		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	学校給食無償化に伴う質の向上について	
発言者	民主・みらい 三田村輝士 議員	
情報元	福井県議会2月26日速報版 (質問:P31 回答:P38, 39)	
入手日	令和8年3月8日	
作成者	所属: 福井市 河合小	氏名: 高木幸一
内容		
<p>Q : 三田村議員</p> <p>小学校給食無償化に伴う懸念として、国の基準額内での質の低下、食育・地産地消の後退が挙げられています。</p> <p>県は、市町に対し質の維持を求め、必要に応じて独自の支援を検討すべきです。</p> <p>国の食育推進方針や、3党合意文書からも、県の積極的な支援が重要。</p> <p>本県の地場産食材使用率は低い現状も踏まえ、給食無償化を機に、食育、栄養、地産地消を推進し、質の高い給食提供に県が主導的に取り組むべきと考えますが、県の所見を伺います。</p>		
<p>A : 藤丸教育長</p> <p>学校給食無償化について、国と県で費用を分担。県は当初予算に約20億8千万円を計上。基準額超過分は市町負担で保護者負担は生じない見込み。県は市町を支援し、給食の充実を図っております。</p> <p>給食の質向上の取組みについては、地場産食材を活用した副食導入を支援する「地場産プラスワン給食」を実施。</p> <p>来年度から制度を見直し、補助額を増額するなどの支援拡充を検討。</p> <p>農林水産部と連携し、生産者と児童生徒の交流機会を拡大するなど市町への支援を強化し、学校給食の充実を図ってまいりたいと考えております。</p>		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	人口減少・若者定着	
情報元	福井県議会2026年3月3日速報版	
入手日	令和8年3月4日	
作成者	所属： 福井市 社南小	氏名： 宮下 沙奈
内容		
<p>【畑議員】</p> <p>質問趣旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若年女性の県外流出が人口減少の主要因 ・企業誘致が若者目線で設計されていない ・成長実感・報酬水準向上策を求める <p>【知事】</p> <p>答弁要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性流出が課題認識 ・次世代ファースト戦略推進 ・県立大学新学部設置 ・高付加価値型企业誘致 ・大学定員是正を国へ要望 <p>成果・現状評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題認識は共有 ・既存施策の延長線上の構成 ・具体KPI提示なし(未確認) <p>政策分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造改革(賃金水準・産業高度化)への踏込みは限定的 ・若年女性流出の価値観要因への直接対策は不明確(未確認) ・施策の体系化不足 <p>今後の注視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賃金水準改善目標の設定 ・女性定着の定量指標化 ・産業構造転換ロードマップ提示 		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	土地利用・中山間対策	
情報元	福井県議会2026年3月3日速報版	
入手日	令和8年3月4日	
作成者	所属： 福井市 社南小	氏名： 宮下 沙奈
内容		
<p>【畑議員】</p> <p>質問趣旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街化調整区域の柔軟化 ・中山間地域の衰退 ・急傾斜地整備の遅れ ・鳥獣害支援拡充 <p>【土木部関係理事者】</p> <p>答弁要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画区域は現状維持 ・5年ごと見直し ・急傾斜地7000箇所中300箇所整備 ・交付金活用支援 <p>成果・現状評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急傾斜地整備率約4% (速報値ベース) ・制度維持型姿勢が中心 <p>政策分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少局面での線引き維持は長期戦略と整合性検証が必要 ・財政制約下での優先順位型行政 ・中山間再編の構造議論は未提示 (未確認) <p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・局所的規制緩和検討余地 ・集約型地域再設計モデル必要 		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	福井外環状道路	
情報元	福井県議会2026年3月3日速報版	
入手日	令和8年3月4日	
作成者	所属： 福井市 社南小	氏名： 宮下 沙奈
内容		
<p>【畑議員】</p> <p>質問趣旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・停滞する外環状道路の優先順位引き上げを要望 <p>【土木部関係理事者】</p> <p>答弁要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国へ要望済 ・国土強靱化予算活用 <p>政策評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国依存構造継続 ・従来型要望の繰り返し ・財源確保戦略の具体性不足 ・政治的突破力の可視化なし 		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	知事の政治姿勢	
情報元	福井県議会2026年3月3日速報版	
入手日	令和8年3月4日	
作成者	所属： 福井市 社南小	氏名： 宮下 沙奈
内容		
<p>【酒井議員】</p> <p>質問趣旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公約一貫性 ・ビジョンの具体性不足 <p>【知事】</p> <p>答弁要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全世代リスペクト ・県民目線重視 ・子育て支援強化 <p>現状評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理念提示は明確 ・KPI提示なし(未確認) ・政策体系図不提示 <p>政策分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・抽象理念型答弁 ・中期計画との接続性の明示不足(未確認) <p>今後の注視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数値目標化 ・成果指標公開 		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	ハラスメント対策	
情報元	福井県議会2026年3月3日速報版	
入手日	令和8年3月4日	
作成者	所属： 福井市 社南小	氏名： 宮下 沙奈
内容		
<p>【酒井議員】</p> <p>質問趣旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準の明確化と再発防止策を問う <p>【総務部関係理事者】</p> <p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部有識者委員会設置 ・総合判断型基準 ・ハンドブック見直し <p>政策評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度設計段階としては妥当 ・運用透明性が今後の課題 		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	特殊詐欺対策	
情報元	福井県議会2026年3月3日速報版	
入手日	令和8年3月4日	
作成者	所属： 福井市 社南小	氏名： 宮下 沙奈
内容		
<p>【酒井議員】</p> <p>質問趣旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害増加への具体対策を問う <p>【警察本部長】</p> <p>状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年過去最悪水準 ・令和8年も増加傾向 ・広報強化 ・警察庁アプリ普及 ・金融機関連携 ・テレビ活用 <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機認識は強い ・広報・警察連携強化 ・成果指標は未確認 		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	教育費・入学時負担	
情報元	福井県議会 3月 4日速報版	
入手日	2026年3月4日	
作成者	所属： 勝山市 成器西小学校	氏名： 前川伸晃
内容		
<p>1. 質問趣旨</p> <p>【三宅議員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福井市の国公立中学校「授業料等」支出が全国1位である。 →県協議、市協議ともに詳しい理由は分からないという見解。 ・入学時18万円前後かかる「隠れ教育費」への問題提起、 利息なし分割支払い制度など負担平準化の提案 <p>2. 答弁要旨</p> <p>【石田知事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学時・未就学期・大学期などライフステージごとの負担感を踏まえ 優先度の高い施策を検討する方針 <p>【藤丸教育長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家計調査は調査年によって変化が大きい統計調査 		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	県立高校普通科の役割と探究学習	
情報元	福井県議会 3月 4日速報版	
入手日	2026年3月4日	
作成者	所属： 勝山市 成器西小学校	氏名： 前川伸晃
内容		
<p>1. 質問趣旨</p> <p>【三宅議員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探究コース高倍率(羽水高探究特進3.70倍など)と普通科志願減の傾向に関する指摘。 ・学力水準の差よりも学科名称や教育コンセプトの打ち出し方が進路選択に強く影響している可能性。 ・探究的な学びを含んだ令和時代の普通科の役割と位置づけ ・教育の質をどのように確保し、機会の平等をどう担保するか。 <p>2. 答弁要旨</p> <p>【藤丸教育長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「文理にとらわれない学び」「実社会につながる授業」など普通科改革の方向性と、県立学校魅力向上プランで普通科の将来像を検討。 ・全国に先駆けて探求学習に取り組んでいる。 ・全ての生徒がこの探求学習に取り組み、主体性やコミュニケーション能力の向上を通して体験の格差を是正する。 ・全国プレゼン甲子園、高校生探求フォーラムなど探求活動の発表、交流の場を充実させるとともに、今年度より地域に飛び出す高校生を応援する高校生チャレンジアワードをスタート。 		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	学校給食の量・質の充実	
情報元	福井県議会 3月 4日速報版	
入手日	2026年3月4日	
作成者	所属： 勝山市 成器西小学校	氏名： 前川伸晃
内容		
<p>1. 質問趣旨</p> <p>【中村議員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援であれば給食の無償化。 ・子ども応援であれば給食の質を上げたり量を上げる。 ・ししゃも1本、唐揚げ1個、そんな状況が実際にある。 ・子どもたちの成長段階に応じた十分な質と量、そして子どもたちの健やかな発達を支える質というものをしっかりと確保して欲しい。 <p>2. 答弁要旨</p> <p>【石田知事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援、子ども・応援の双方の視点を持つことが必要。 ・若者からの意見聴取をアンケートや対面で行う。 ・官民共創による子どもの体験づくりや、市町と連携した遊び場の充実に向けた施策を具体化する。 <p>【藤丸教育長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭が栄養バランスと子どもの食べきれる量を考慮して献立作成している。 ・給食が好きな児童生徒が9割超である。 ・小学校給食無償化(月額5200円の国県支援+市町負担)と、食材費を平均1割引き上げる方針。 ・地場産プラスワン給食やブランド食材利用への補助拡充の予定。 		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	不登校児童生徒への居場所と学習支援	
情報元	福井県議会 3月 4日速報版	
入手日	2026年3月4日	
作成者	所属： 勝山市 成器西小学校	氏名： 前川伸晃
内容		
<p>1. 質問趣旨 【中村議員】 ・2024年度は前年度より94人増え、1661人。 ・保健室、サポートルームに通っている子どもたちを含めるともっと多い。 ・背景には、人間関係、家庭環境、そして発達の特徴、心身の不調など様々な問題がある。 ・一人一人に合った寄り添った多様な学習環境の充実、居場所が必要。</p> <p>2. 答弁要旨 【藤丸教育長】 ・本県の不登校率は全国一少ない水準。 ・校内サポートルームと市町の教育支援センターの設置状況、来年度の重点校での支援員時間延長。 ・民間団体への教員免許保持者派遣・ケース会議参加による学校との連携強化。</p>		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	学校施設改修と教員配置の充実	
情報元	福井県議会 3月 4日速報版	
入手日	2026年3月4日	
作成者	所属： 勝山市 成器西小学校	氏名： 前川伸晃
内容		
<p>1. 質問趣旨 【中村議員】 ・老朽化した学校、汚いトイレ、暗い玄関。 ・校庭が壊れたままになっている。 ・教員の不足</p> <p>2. 答弁要旨 【藤丸教育長】 ・小中学校施設改修に対する国交付金活用と約44億円の予算規模。 ・県立学校での校舎リノベーション、体育館空調、トイレ洋式化の方針。 ・児童生徒減少で基礎定数は減る一方、教科担任制・通級指導加配や産育代替48人の独自加配で、来年度の小中教員総数は今年度より7人増となる見込み。</p>		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	ひとり親家庭支援と障がいを持つ子の支援	
情報元	福井県議会 3月 4日速報版	
入手日	2026年3月4日	
作成者	所属： 勝山市 成器西小学校	氏名： 前川伸晃
内容		
<p>1. 質問趣旨</p> <p>【中村議員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂でわずか3時間で100世帯分のオードブルが売り切れてしまった。 ・ひとり親家庭を支える団体は県内各地で活動されており、民間の寄附や善意によって支えられている。 ・支援を必要とする家庭は増えており、民間の力だけでは限界。 ・障がい者の子を持つ親御さんからは、この障がい者の子を持って自分が先に死んだらどうしようという声がある。 <p>2. 答弁要旨</p> <p>【石田知事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がいの有無にかかわらず全ての方が尊重され、自分らしく暮らせる社会の実現を目指す。 ・タウンミーティングの開催場所を増やすほか、出前講座において参加者にアンケートを実施する <p>【宮下健康福祉部長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども子育てを支える民間団体の活動は、市町などが既に11市町が運営支援や見守り支援など委託しており、非常に重要な地域資源として位置づけている。 ・市町における財政支援の拡充、またフォロー体制の確保が課題。 ・団体と寄附を行ってくださる企業のマッチングを行っている。 ・ひとり親家庭サポートセンターを新たに設置。 		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	子どもの視力への懸念	
情報元	福井県議会 3月 4日速報版	
入手日	2026年3月4日	
作成者	所属： 勝山市 成器西小学校	氏名： 前川伸晃
内容		
<p>1. 質問趣旨 【細川議員】</p> <ul style="list-style-type: none">子どもたちがタブレット端末を使う機会が増え、視力の低下が心配。2050年には世界人口の半数となる47億人以上が近視になると予測されている。学校現場のデジタル化による子どもたちの健康への影響を検証すべき。 <p>2. 答弁要旨 【藤丸教育長】</p> <ul style="list-style-type: none">令和7年度全国学校保険統計調査では、本県小学生の視力についてデータによれば視力低下が急激に進んでいるという状況にはない。授業は、基本的には紙の教科書を使用しており、音読や書き込みをしながら知識を習得する学びとなっており、デジタル一辺倒ではない。児童生徒や保護者に対してはリーフレット等を作成し、スマートフォンやタブレットの適切な使い方の啓発を行っている。		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	ふく育さんの事業形態について	
情報元	福井県議会 3月 4日速報版	
入手日	2026年3月4日	
作成者	所属： 勝山市 成器西小学校	氏名： 前川伸晃
内容		
<p>1. 質問趣旨</p> <p>【西本議員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふく育さんは、今年から実質1時間500円で利用できるようになり、ひとり親家庭などに4万8000円の共通利用券を発行した結果、リピーターも多くなり、昨年度の利用件数が837件、今年度は1月現在で2569件ですので、大幅に増えている。 ・ふく育さんは家庭やイベントに派遣され、子どもの世話をを行うほか、家庭においては炊事や掃除、洗濯などの家事手伝いまで行う。 ・一部、家事を溜め込むなど、不適切利用が見られる。 ・現在、県の委託事業として行っているが将来的に民間委譲する懸念。 <p>2. 答弁要旨</p> <p>【鷲頭副知事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふく育さんは、核家族化や県外からの移住というものが増える中で、地域で子育てを支え、各家庭の手助けや、また、両立に係る支援を行うために事業化をした家事育児サポーター。 ・9割以上の利用者から高い評価。 ・利用に際しては、必ず事前の面談を行っている。 ・一部で過剰な要求や急な利用希望への対応などの課題が生じていることも認識している。 ・ふく育さんの本来の事業目的を利用者に周知、業務内容に応じた処遇の改善を通して、働く側の環境づくりを進める。 ・当初の段階から民間の事業者を主体とした事業運営は困難であると判断し、県の委託事業として開始している。 ・現状において民間移譲を考える段階ではない。 		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	高等教育における最新のAI学習やAIスキルの向上について	
情報元	福井県議会 3月 4日速報版	
入手日	2026年3月4日	
作成者	所属： 勝山市 成器西小学校	氏名： 前川伸晃
内容		
<p>1. 質問趣旨</p> <p>【西本議員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校でのAI情報教育の必要性。 ・文部科学省も、早ければ2028年からAI理解を含む育成を開始するが、課題は情報科の先生の不足と先生のスキル向上。 ・本県における、高校情報科に対してオンライン教材の提供、最新のAI学習、情報科担当先生のAIスキル向上の現状を伺う。 <p>2. 答弁要旨</p> <p>【藤丸教育長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立高校の生徒が学習を行う際に生成AIを活用できるよう、昨年7月に生成AIの利用に関するガイドラインを改定し、探究における調べ学習やデータ分析などで活用。 ・モデル校3校でAIアプリを導入し、プログラミングなどの演習を生徒の学習進度に応じて実践できる環境を整えている。 ・教員向けに今年度2回、研修を実施している。 		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	教職員の業務改善と子ども達の学びの質の向上	
情報元	福井県議会 3月 4日速報版	
入手日	2026年3月4日	
作成者	所属： 勝山市 成器西小学校	氏名： 前川伸晃
内容		
<p>1. 質問趣旨</p> <p>【渡辺議員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的に産育休の代わりに先生が来ないことが常態化。 ・事前配置により未配置問題というのはある程度解消したものの教員不足は継続。 ・教育請願もこの件に関する請願も採決されたのは喜ばしく、今後に期待。 ・未配置状況はどの程度解消される見込みか。 <p>2. 答弁要旨</p> <p>【藤丸教育長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性育休の取得は全国第三位で、今年度約93%で、100%に近づいている。 ・56名配置は全国的に見ても画期的な配置措置。 ・欠員解消につながることを期待している。 ・正規教員については全ての市町に配置したい。 		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	福井型スクールロイヤー配置事業について	
情報元	福井県議会 3月 4日速報版	
入手日	2026年3月4日	
作成者	所属： 勝山市 成器西小学校	氏名： 前川伸晃
内容		
<p>1. 質問趣旨 【渡辺議員】 ・いじめの対応、保護者からの過度な学校に対する要求など、学校と保護者がトラブルになり、両者ともに疲弊し、精神的に病む事案も。 ・スクールロイヤー制度はある程度効果はあったが、解決しない事例も。 ・弁護士の面談同席など運用上の判断や、教育委員会の関与などの在り方をを伺う。 ・弁護士関与の基準、あるいは手続に関するガイドラインの整備が必要。</p> <p>2. 答弁要旨 【藤丸教育長】 ・昨年、学校と保護者のよりよい関係づくりのためのガイドラインを初めて作成。 ・学校だけでは対応が難しい場合には、弁護士による代理対応や、その一環としての対応時の同席も可能としたい。 ・県立学校だけでなく、小中学校においてもスクールロイヤー制度を活用できるようにしたい。 ・相談内容に応じて、県で担当弁護士を決定し、学校と弁護士が面談する際に、県も同席し、状況や対応について共有。 代理同席については学校と弁護士、県の3者で判断する方向で調整中。</p>		

外部関連各種情報等記録表

福井県PTA連合会 任意様式

題名	学校における体罰事案について	
情報元	福井県議会 3月 4日速報版	
入手日	2026年3月4日	
作成者	所属： 勝山市 成器西小学校	氏名： 前川伸晃
内容		
<p>1. 質問趣旨 【渡辺議員】 ・いじめの対応、保護者からの過度な学校に対する要求など、学校と保護者がトラブルになり、両者ともに疲弊し、精神的に病む事案も。 ・スクールロイヤー制度はある程度効果はあったが、解決しない事例も。 ・弁護士の面談同席など運用上の判断や、教育委員会の関与などの在り方をを伺う。 ・弁護士関与の基準、あるいは手続に関するガイドラインの整備が必要。</p> <p>2. 答弁要旨 【藤丸教育長】 ・昨年、学校と保護者のよりよい関係づくりのためのガイドラインを初めて作成。 ・学校だけでは対応が難しい場合には、弁護士による代理対応や、その一環としての対応時の同席も可能としたい。 ・県立学校だけでなく、小中学校においてもスクールロイヤー制度を活用できるようにしたい。 ・相談内容に応じて、県で担当弁護士を決定し、学校と弁護士が面談する際に、県も同席し、状況や対応について共有。 代理同席については学校と弁護士、県の3者で判断する方向で調整中。</p>		